

2022年度 実務経験のある教員などによる授業科目一覧表

京都外国語専門学校

	学科	科目群	授業科目	時間数	担当者	職歴
1	英米語学科	専攻語学	児童英語教育ⅢⅣ	60時間	武田 利枝	小学生のための英会話、小学生のための英検対策の指導経験があり、小学校英語指導者資格を有する。
2	英米語学科	専攻語学	翻訳入門ⅠⅡ	60時間	岡野 敦子	株式会社 アイビーインターナショナルで、通訳・翻訳担当。エルゼビアンジャパン株式会社翻訳編集部にて、翻訳編集業務に従事。その後本校非常勤講師として勤務。、翻訳者の経験を有する教員が、様々なビジネスの場面における多様な題材の翻訳の実務について扱う。
3	共通科目	総合科目	言語と平和ⅠⅡ(必修)	60時間	オムニバス授業	学園建学の精神であるPax Mundi per Linguas「言語を通して世界の平和を」という理念を理解するための授業。複数で担当する講師は、実務として現代社会の諸事情に様々な立場から携わっており、オムニバス形式により、各々の経験を活かして、具体的な政策課題やその解決に向けた取り組みについて講義し、現代社会に対する高い問題意識、課題設定能力を身につけることを目指す。
4	共通科目	マルチメディア科目	コンピュータリテラシⅠⅡ(必修)	60時間	山上 礼子	(旧)日本タイピスト学校連盟発行の問題集編集。複数の専門学校の教科書&問題集の作成。上記連盟の検定委員・日商PC検定検定委員・サーティファイ試験検定委員など。本校非常勤講師として勤務
						英米語学科(必修) 120時間/一般教養科目(必修) 120時間

5	中国語学科	専攻語学	中国語LLⅢ②	60時間	倉本 聖子	株式会社大金製作所の海外事業部において、中国進出の足場となる合弁先を開拓し、重慶にて合弁会社を設立した経験を持っており、中国でのビジネスの慣習や仕事の進め方など幅広く学ぶことが出来る。
3	共通科目	総合科目	言語と平和ⅠⅡ(必修)	60時間	オムニバス授業	学園建学の精神であるPax Mundi per Linguas「言語を通して世界の平和を」という理念を理解するための授業。複数で担当する講師は、実務として現代社会の諸事情に様々な立場から携わっており、オムニバス形式により、各々の経験を活かして、具体的な政策課題やその解決に向けた取り組みについて講義し、現代社会に対する高い問題意識、課題設定能力を身につけることを目指す。
4	共通科目	マルチメディア科目	コンピュータリテラシⅠⅡ(必修)	60時間	山上 礼子	(旧)日本タイピスト学校連盟発行の問題集編集。複数の専門学校の教科書&問題集の作成。上記連盟の検定委員・日商PC検定検定委員・サーティファイ試験検定委員など。本校非常勤講師として勤務
中国語学科(必修) 60時間/一般教養科目(必修) 120時間						

6	韓国・朝鮮語学科	専攻語学	韓国・朝鮮語 表現法ⅢⅣ	60時間	郭 真希	駐日本国大韓民国特命全権大使が大阪市長を訪ねた際の表敬訪問通訳。ウィング会社の会社行事の際の同時通訳。立命館大学で開催された北朝鮮問題に関する学会で同時通訳。大阪観光ガイドブックの翻訳(ネイティブチェック)、ピッコマ掲載の漫画翻訳、パンスタークルーズ旅行のパンフレット翻訳。
3	共通科目	総合科目	言語と平和ⅠⅡ(必修)	60時間	オムニバス授業	学園建学の精神であるPax Mundi per Linguas「言語を通して世界の平和を」という理念を理解するための授業。複数で担当する講師は、実務として現代社会の諸事情に様々な立場から携わっており、オムニバス形式により、各々の経験を活かして、具体的な政策課題やその解決に向けた取り組みについて講義し、現代社会に対する高い問題意識、課題設定能力を身につけることを目指す。
4	共通科目	マルチメディア科目	コンピュータリテラシⅠⅡ(必修)	60時間	山上 礼子	(旧)日本タイピスト学校連盟発行の問題集編集。複数の専門学校の教科書&問題集の作成。上記連盟の検定委員・日商PC検定検定委員・サーティファイ試験検定委員など。本校非常勤講師として勤務
韓国・朝鮮語学科(必修) 60時間/一般教養科目(必修) 120時間						

7	東南アジア言語学科	専攻語学	タイ語 文字ⅠⅡA①	60時間	一宮 孝子	本校常勤講師、辞書の編纂・校正、学習書執筆、NHK大阪放送局制作番組翻訳、大阪府タイ王国首相歓迎夕食会通訳、タイ王国元日本留学生協会主催東芝国際交流財団助成金日本語セミナー講師等の経験を踏まえた語学教育を行う。
3	共通科目	総合科目	言語と平和ⅠⅡ(必修)	60時間	オムニバス授業	学園建学の精神であるPax Mundi per Linguas「言語を通して世界の平和を」という理念を理解するための授業。複数で担当する講師は、実務として現代社会の諸事情に様々な立場から携わっており、オムニバス形式により、各々の経験を活かして、具体的な政策課題やその解決に向けた取り組みについて講義し、現代社会に対する高い問題意識、課題設定能力を身につけることを目指す。
4	共通科目	マルチメディア科目	コンピュータリテラシⅠⅡ(必修)	60時間	山上 礼子	(旧)日本タイピスト学校連盟発行の問題集編集。複数の専門学校の教科書&問題集の作成。上記連盟の検定委員・日商PC検定検定委員・サーティファイ試験検定委員など。本校非常勤講師として勤務
8	共通科目	一般教養科目	キャリアデザイン論Ⅱ	60時間	武田 由利子	京阪電気鉄道(株)人事部(9年)。産業カウンセラー資格取得(2010年)。キャリアコンサルタント資格取得(2010年)
東南アジア言語学科(必修) 60時間/一般教養科目(必修) 180時間						

3	共通科目	総合科目	言語と平和ⅠⅡ(必修)	60時間	オムニバス授業	学園建学の精神であるPax Mundi per Linguas「言語を通して世界の平和を」という理念を理解するための授業。複数で担当する講師は、実務として現代社会の諸事情に様々な立場から携わっており、オムニバス形式により、各々の経験を活かして、具体的な政策課題やその解決に向けた取り組みについて講義し、現代社会に対する高い問題意識、課題設定能力を身につけることを目指す。
4	共通科目	マルチメディア科目	コンピュータリテラシⅠⅡ(必修)	60時間	山上 礼子	(旧)日本タイピスト学校連盟発行の問題集編集。複数の専門学校の教科書&問題集の作成。上記連盟の検定委員・日商PC検定検定委員・サーティファイ試験検定委員など。本校非常勤講師として勤務
9	共通科目	一般教養科目	京都学ⅢⅣ	60時間	薄雲 鈴代	月刊京都をはじめ、京都、日本文化に関する執筆多数。出版のみならず読売テレビ、朝日放送ラジオなど京都案内に出演。
日本語コミュニケーション学科一般教養科目(必修) 180時間						